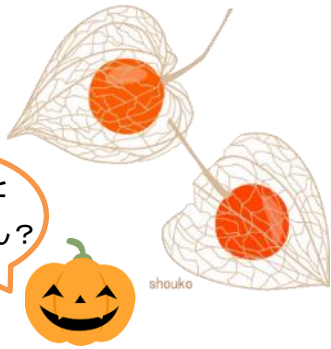


つなぐ

和風はろういん飾り

先日窓口へ来られた方から、実を包むガクの葉脈だけを残した、透かしほおずきをいただきました。お知り合いの方が作られたそうで、「自分はもう楽しませてもらったから、皆さんに」とのことです。しばらく窓口に飾らせていただきました。葉脈と中の赤い実がきれいに残っていて、目にされた方も「きれい!」「どうやってつくるんだらう?」と興味を持たれていました。

特殊な薬品を使うのかと思いましたが、実は普通に水につけてふやかし、歯ブラシで擦って作るそうです。新鮮な実から作ると、中の赤い実もきれいなままなのだそう。



似てると
思いませんか?



こういった繋がりや発見に出会える楽しみも、公民館としては大事にしたいと改めて思います。

館長 清原 弘章

平成 30 年
冬号
(通算第 15 号)

発行

(公財) 奈良市生涯学習財団

富雄公民館

奈良市鳥見町二丁目9番地
0742(43)5386

〒631-0065



去る10月27日(土)と28日(日)

の2日間、2年に1度の「富雄公民館まつり」を開催いたしました。

富雄中の「富より団子」、富雄第二中の「ひつじプロジェクト」など各学区の地域教育協議会や、鳥見自治連合会を始め地域の諸団体も



参加いただいて、体験コーナーや料理コーナーも充実しました。また富雄中学校吹奏楽部、鳥見 brassバンド、ロイヤルミルクテイラーの各コンサートも好評で、多くの方にご来場いただきました。



飾られ、活動の豊富さがわかりました。茶道体験では、お茶たて体験に子どもたちが興味津々。晴天に恵まれて公園でのボーイスカウトのクラフトなども好評でした。



自主グループによる舞台発表では、詩吟やピアノ、朗読、ダンスなどの他、阿波踊りや健康体操など、会場一体となつての参加、太極拳や社交ダンスの体験もありました。作品展示では、絵画、書道、表装、パッチワーク、写真、手編み、デコパージュ...と様々な作品が所狭しと



富雄公民館まつりは、毎回4人の自治連合会長と自主グループ連絡協議会の役員に実行委員として参加いただき、企画段階から様々なご意見をいただいています。

職員だけでは決めかねていたこと、悩んでいたことも、自治会や自主グループなどそれぞれの立場からアドバイスや後押しをしてくださり、方向性を整えることができました。

準備や片づけも、実行委員を中心に自主グループの方向士が声をかけあい、集まってくださってとても助かりました。



エレベーター設置工事について

平成30年10月30日から平成31年3月31日の期間、富雄公民館にエレベーターを設置する工事のため、館内の一部と駐車場が使用できなくなります。

期間中はご不便・ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力のほど、よろしくお願いたします。





月に1回の「いきいきクラブ」、9月13日(木)は「平城山相撲甚句会」さんに来ていただき、相撲甚句のご披露と秋場所のお話などをうかがいました。あまり目にする事のない番付表と、その解説もしていただき、「いつしょに声を出して気持ち良かった」「めったに聞けないお話だった」など好評でした。

こんなことがありました

添御県坐神社 神輿巡幸



10月21日(日)、添御県坐神社のおみこしがやってきました。昨年は天候のため中止されましたが、今年は晴天に恵まれ、地域の子どもから大人まで、数十人の皆さんが、大小のおみこしと共に鳥見通りを登ってこられました。皆さん汗だくでしたが、鳥見地区の自治連合会・社会福祉協議会の方々からお茶などの振舞いを受け、次の行き先へ向かわれました。

こんな講座をやります!

2/8 (金) 3/1 (金) 22 (金) 8 (金)

<全4回> 10時~12時

誰でもできる! 脳トレ速読

速読について、「早く黙読するってこと?」「飛ばし読みや斜め読みじゃないの?」などの疑問をお持ちの方。誰でも即実践できる効果的な速読トレーニングをご指導いただきます。集中力や記憶力にも効果が期待できる速読で、脳をスッキリ活性化しましょう。

講師: 日本速読協会公認インストラクター
嶋津 けい子さん

費用: 受講料 1000円

会場: 西部公民館 4階 (学園南三丁目 1-5)

定員: 奈良市在住・在勤・在学の成人 20人

託児: 6ヶ月~未就学児 (定員あり)
(申込時に、名前・ふりがな・性別・月齢必要)

締切: 1/16 (水) (多い場合抽選)

ホームページ掲載は1月初旬

託児あり

1/11 (金) 2/1 (金) 25 (金) <全3回> 10時~12時

ニュースクール☆大人のための「こども新聞」

難しい言葉や単語についてもわかりやすい「こども新聞」は、大人の間でも読者が広がっています。この講座は、朝日・毎日・読売の大手3紙が発行する「こども新聞」を学習材料として、普段じっくり新聞を読むことの無い方に、情報に触れる楽しさを味わってもらおう講座です。

講師: 朝日学生新聞社 大阪教育チーム 高橋 宏輔さん

費用: 無料

会場: 西部公民館 4階 (学園南三丁目 1-5)

定員: 奈良市在住・在学・在勤の、
新聞を読む習慣が少ない 18歳以上 15人

託児: 6ヶ月~未就学児 (定員あり)
(申込時に、名前・ふりがな・性別・月齢必要)

締切: 12/18 (火) (多い場合抽選)

託児あり

両講座とも、会場は西部公民館ですが、お問合せ・お申込みは富雄公民館です。お間違えない様にお願いいたします。

お申込み方法 (1~3のいずれか)

- 1) 往復はがき... 「講座名」「氏名、ふりがな」「年齢」「性別」「住所」「電話番号」を記入し、公民館へ
- 2) ホームページ... 「まなぶなら (<http://manabunara.jp>)」の「講座案内」をクリック
→ 「富雄公民館」をチェックして「検索」(または左のQRコードを携帯等で読取る)
→ 各講座のページの下部にある「参加申込」をクリック
→ 必要事項を記入して「確認」をクリック
→ 確認画面の下部にある「送信」をクリック
- 3) 富雄公民館の窓口... 窓口で専用紙に記入。
返信用のはがきが一人一枚必要



編集後記

今年の流行語の1つは間違いなく「平成最後の〇〇」だと確信しています。テレビや新聞はもとより、文化祭や体育祭でもよく耳にしました。「最後」と聞くとこれまでを振り返りたくなるのか、歌番組やバラエティ番組などでもこの30年をたどる特集が組まれたりしてしましね。間もなく平成最後の年が明けます。公民館の平成最終年度もあと3ヶ月。気を引き締めてまいります。